

令和4年2月1日

新型コロナウイルスの感染の確認について

昨日（1月31日）は、県内で衛生環境研究所、診療・検査医療機関で合わせて1,540件程度の検査を実施し、新型コロナウイルスの陽性者が344名確認されました。

なお、変異株PCR検査（L452R）を8件実施し、全て陰性でした。

・既存事例の陽性者数：179名

（居住地：松山市111名、今治市9名、八幡浜市2名、新居浜市21名、西条市16名、四国中央市10名、東温市3名、松前町4名、砥部町2名、伊方町1名）

・新規又は関連事例調査中の陽性者数：165名

（居住地：松山市80名、今治市4名、宇和島市4名、八幡浜市3名、新居浜市23名、西条市10名、大洲市3名、伊予市8名、四国中央市11名、西予市6名、東温市7名、松前町4名、砥部町1名、内子町1名）

○陽性者の概要

陽性者	年代	性別	居住地	職業
10,343人目	10歳未満	男性：170名 女性：174名	松山市	公務員
	10代		：191名	：6名
	20代		今治市	会社役員
	30代		：13名	：4名
	40代		宇和島市	会社員
	50代		：4名	：85名
	60代		八幡浜市	自営業
	70代		：5名	：24名
	80代		新居浜市	医療関係
	90歳以上		：44名	：12名
10,686人目			西条市	福祉関係
			：26名	：28名
			大洲市	未就学児
			：3名	：22名
			伊予市	児童・生徒
			：8名	：61名
			四国中央市	学生
			：21名	：4名
			西予市	教職員
			：6名	：2名
		東温市	アルバイト	
		：10名	：2名	
		松前町	団体職員	
		：8名	：2名	
		砥部町	無職	
		：3名	：54名	
		内子町	調査中	
		：1名	：38名	
		伊方町		
		：1名		

○症状の有無

あり	278名 ※全て軽症
なし	22名
調査中	44名

○感染経路等

家庭内	：128名
学校	：9名
幼稚園・保育所等	：5名
仕事関係	：16名
医療・福祉施設	：31名
飲食店	：1名
生活上の接触	：14名
県外	：3名
調査中	：137名

※現段階の調査で感染経路の可能性が推測される場面等

○陽性者の年代内訳

保健所	10歳未満	10代	20代	30代	40代	50代	60代	70代	80代	90歳以上	計
四国中央保健所	2		5	4	5	1	1	3			21
四国中央市											
西条保健所	8	13	10	7	6	5	4	8	4	5	70
新居浜市、西条市											
今治保健所	1	2		1	5	2	1	1			13
今治市、上島町											
松山市保健所	28	24	34	26	36	15	11	10	2	5	191
松山市											
中予保健所	3	4	4	9	2	2	3	2			29
伊予市、東温市 久万高原町 松前町、砥部町											
八幡浜保健所	1	2		3	1	2	3	1	1	2	16
八幡浜市、大洲市 西予市、内子町 伊方町											
宇和島保健所		1	2			1					4
宇和島市、松野町 鬼北町、愛南町											
計	43	46	55	50	55	28	23	25	7	12	344

※県外在住者は管轄保健所に含まれる

○検査状況（検査機関の濃厚接触者等の検査及び医療機関等で陽性が確認された検査）

	検査数	陰性	陽性
県衛生環境 研究所等	705	1,191	344
診療・検査 医療機関 ※	830		
昨日合計	1,535	1,191	344

【毎週金曜日に直近1週間の検査数を集計】

- 診療・検査医療機関での検査数：5,827件（※1日平均：約830件）
- 無料検査所の検査数：6,546件（1日平均：約940件）

累計検査数	216,168	205,497	10,671
-------	---------	---------	--------

○変異株検査状況（対象：R4.1月以降の陽性者）

変異株検査	L452R 変異株 PCR 検査結果				ゲノム解析結果	
	検査数	陰性	陽性	判定不能	デルタ株 確定	オミクロン株 確定
昨日の結果	8	8				
累計検査数	498	486	3	9	2	108

県では、感染症法第16条第1項の規定に基づき、感染症の予防のための情報の公表を行いますが、同第2項により個人情報の保護に留意する必要があります。
報道機関各位におかれては、報道に当たり、プライバシー保護に御配慮ください。

県内における新型コロナウイルス感染症患者の発生状況について

令和4年2月1日 9時現在

陽性者 (累積)	入院中	医療機関	軽症・中等症		宿泊療養施設 (無症状・軽症)	死亡	退院等
	入院予定を含む		入院予定を含む	無症状を含む			
10,671人 (+344)	160人 (+1)	99人 (+1)	96人 (+1)	3人	61人	86人 (+1)	8,043人 (+225)
	自宅療養等 (無症状・軽症)						
	2,382人 (+117)						

入院患者の年代構成の推移

(人)

100

90

80

70

60

50

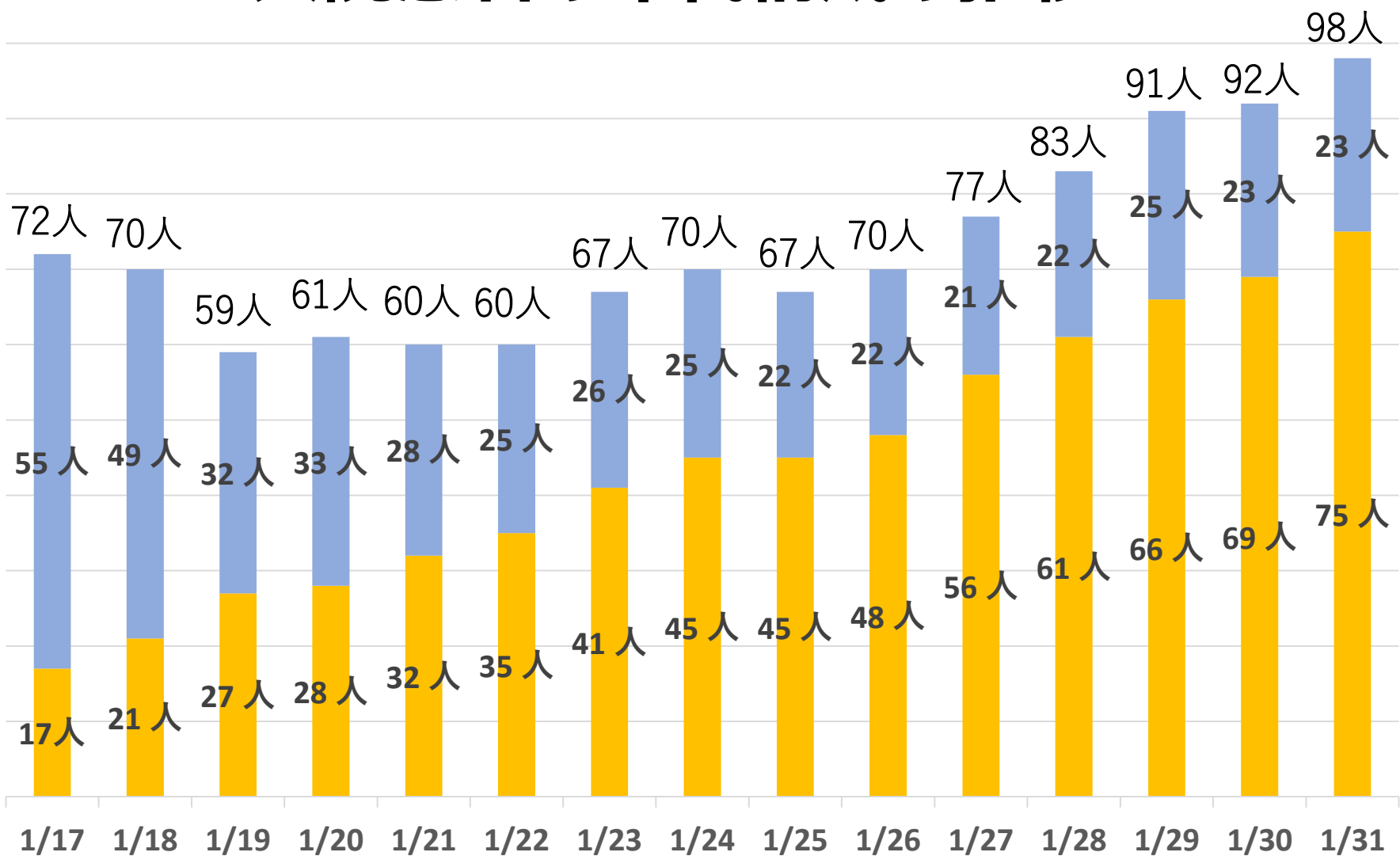
40

30

20

10

0



70歳以上の入院患者数の割合

24%	30%	46%	46%	53%	58%	61%	64%	67%	69%	73%	73%	73%	75%	77%
-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----

■ 70歳以上 ■ 70歳未満

年代別入院患者の入院率や平均在院日数

第4波（アルファ株）

	陽性者数	うち入院患者数	入院率	平均在院日数
70代未満	1,462名	248名	17.0%	14.6日
70代	126名	71名	56.3%	14.9日
80代	57名	31名	54.4%	17.2日
90歳以上	32名	9名	28.1%	11.4日

第6波（オミクロン株） ※1/28までに退院した方（現在入院中の方を除く）

	陽性者数	うち入院患者数	入院率	平均在院日数
70代未満	4,089名	100名	2.4%	7.5日
70代	204名	33名	16.2%	7.3日
80代	118名	28名	23.7%	7.1日
90歳以上	76名	29名	38.2%	6.1日

高齢者施設の一斉検査の拡充

第一段階：特別養護老人ホーム（102施設：約5,000人）

- 実施地域：6市（四国中央市、新居浜市、西条市、今治市、松山市、宇和島市（※））※宇和島市は2回目まで
 - 1回目（1/19（水）～）：全ての職員及び入所者
 - 2回目（1/26（水）～）：全ての職員及び新規入所者
 - 3回目以降（2/2（水）～）：全ての職員及び新規入所者

第二段階：認知症高齢者グループホーム（219施設：約3,500人）

- 実施地域：5市（四国中央市、新居浜市、西条市、今治市、松山市）
 - （当面1回）2/2（水）～：全ての職員

第三段階：介護老人保健施設,介護付きの有料老人ホーム, 軽費老人ホーム,養護老人ホーム等

（108施設・約4,500人）

- 実施地域：5市（四国中央市、新居浜市、西条市、今治市、松山市）
 - （当面1回）2/9（水）～：全ての職員

①本日から申請受付開始

オミクロン株対応分散対策強化支援事業

感染力の強さを踏まえた分散対策を強化する取組みを行う中小事業者に協力金を支給

- 対象者：県内に事業所を有する中小事業者のうち、対面営業を主とする業種を営む者で、令和4年1月の売上が前年同月比で5%以上減少した者（飲食店を除く）
- 対象経費：人数制限や利用時間のピークをずらすなどの対策強化経費（5万円／事業者）
- 支給件数：5,000件
- 受付期間：**令和4年2月1日（火）～2月末**

※オミクロン株対応分散対策強化協力金コールセンター

TEL：089-909-5669 受付時間 9：00～17：00

（2/1～2/28：無休、3/1～3/31 土日祝日休み）

「ホーム&ワーク愛顔の安心割」（宿泊割引）

家庭内感染回避と時差出勤支援のための新たな宿泊割引制度を創設

- 対象者：以下のいずれかに該当する県内在住者
 - ・家庭内での感染に不安を感じている方
 - ・時差出勤により、公共交通機関等の通勤手段が確保できない方
- 割引内容：1泊6,000円以上の宿泊に対し、5,000円の割引（2万人泊発行）
1泊3,000円以上6,000円未満の宿泊に対し、2,500円の割引（1万人泊発行）
- 対象期間：令和4年2月1日（火）～3月10日（木）
- 予約受付：県内旅行会社窓口で**令和4年2月1日（火）～3月10日（木）**

「愛顔の読書券」の追加発行

「愛顔の読書券」を追加発行（第1弾）

- 対象者：県内の未就学児（小学生になる前の乳幼児）を有する世帯
- 発行内容：1,000円の割引クーポン×2枚（1組）・2万組（4万枚） ※1世帯2組まで
- 対象図書：子供向け書籍（童話、絵本等）・子育て関連書籍
- 応募期間：**令和4年2月1日（火）～7日（月）**（HP、はがき、FAXで応募）
※抽選で決定
- 利用期限：令和4年3月10日（木）
※第2弾は、広く県内在住者を対象とする予定

②申請受付中

愛顔の安心飲食店緊急拡大事業

①感染対策促進奨励金の予算を増額し、申請期間を延長

1月末 ➡ 2月14日（月）

○対象者：2月14日（月）までに愛顔の安心飲食店認証制度の認証申請を行う飲食店

○対象経費：感染対策を徹底する経費（15万円/店舗）

○認証目標：3,000店舗→5,000店舗に拡大

②認証店舗に対し、オミクロン株の特性に応じた感染対策の内容

（人数制限、マスク会食など）を徹底し、利用者に周知するためのポスターを配布

テレワーク推進協力金事業

テレワークオフィスとしてデユース貸出を行う宿泊事業者等へ協力金を支給

○対象者：県内の旅館・ホテルやカラオケボックス（全国チェーンの直営店除く）等の事業者

○対象経費：宿泊事業者等がテレワークプランを設定・提供する場合のデユース利用料金
（3千円/1人1日1室）

○実施期間：1月28日（金）～2月28日（月）

テレワーク推進緊急機器整備支援事業

緊急的にテレワークを実施する中小事業者の機器整備を助成

○対象経費：テレワーク用機器（パソコン、タブレット端末など）の導入経費

○補助率：1/2（上限20万円/1事業者）

○受付期間：1月28日（金）～2月10日（木）